

平成25年11月

石垣港港湾計画（改訂）に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、石垣港港湾計画の改訂に伴う大型客船バースの整備及び外貿埠頭の対象船舶の大型化と、それぞれの関連施設の整備に係る船舶航行の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策をとりまとめた。

具体的には、石垣港新港地区の既設7万GT級客船バースの改良（岸壁延長）及び外貿埠頭1万2千DW級貨物船バースの3万DW級貨物船バースへの変更、並びに14万GT級客船バースの新たな整備と、各バースに関連する航路泊地等の施設整備について、主としてそれぞれのバースの回頭水域、航路における操船の安全性について調査・検討した。

この結果、各回頭水域については特に問題はないことを確認したが、航路については、一部船型に対応した余裕水深の面で安全な航行を確保するために調整等が必要となること、航路及び泊地内における操船上の安全を確保するためには他の入出港船舶との利用調整を行う必要があることを提言した。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 港湾計画（改訂）の概要
- (3) 航行環境
- (4) 安全性の検討
- (5) 航行安全対策の検討